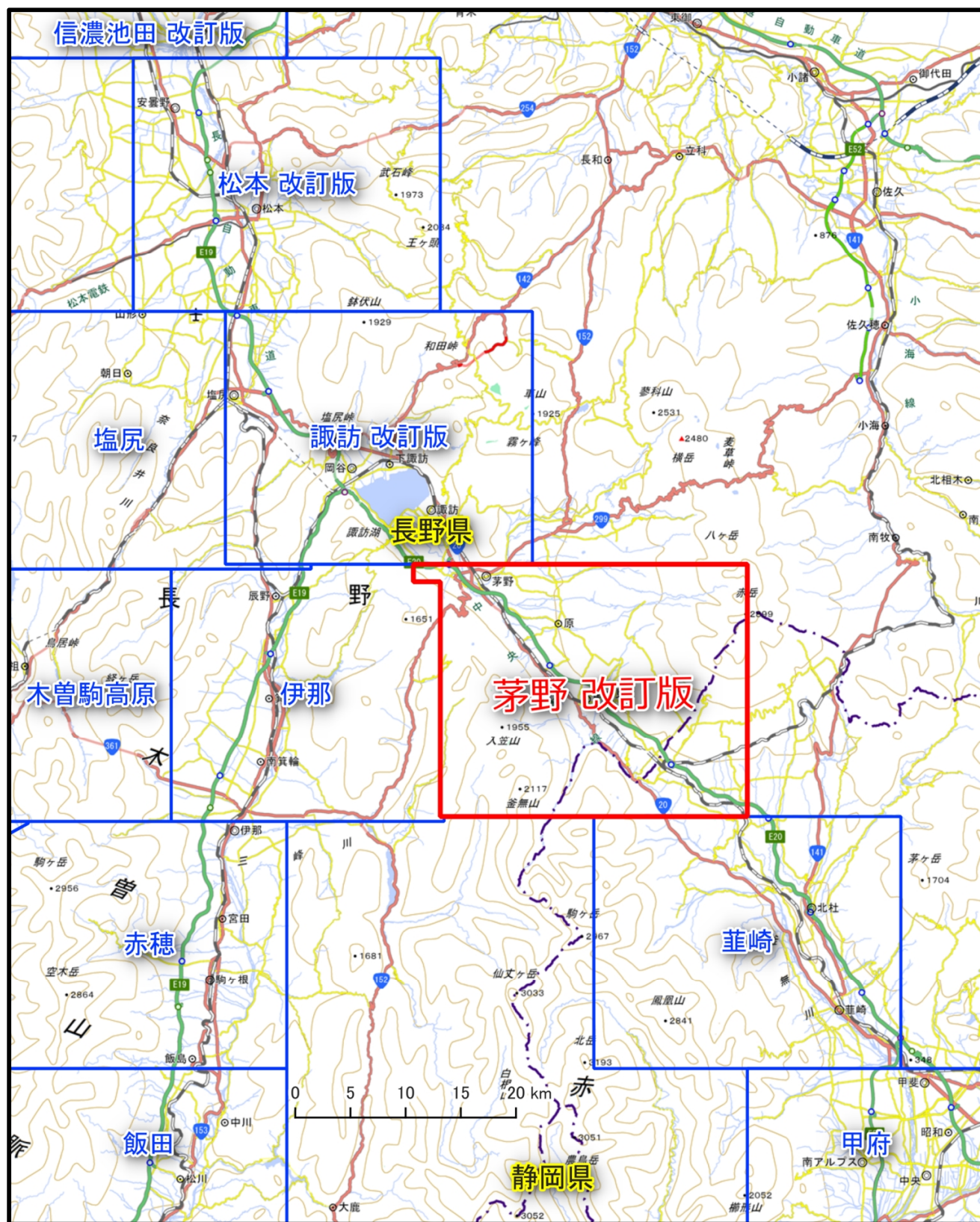


位置図

1:25,000 活断層図 糸魚川—静岡構造線断層帯とその周辺 「茅野 改訂版」

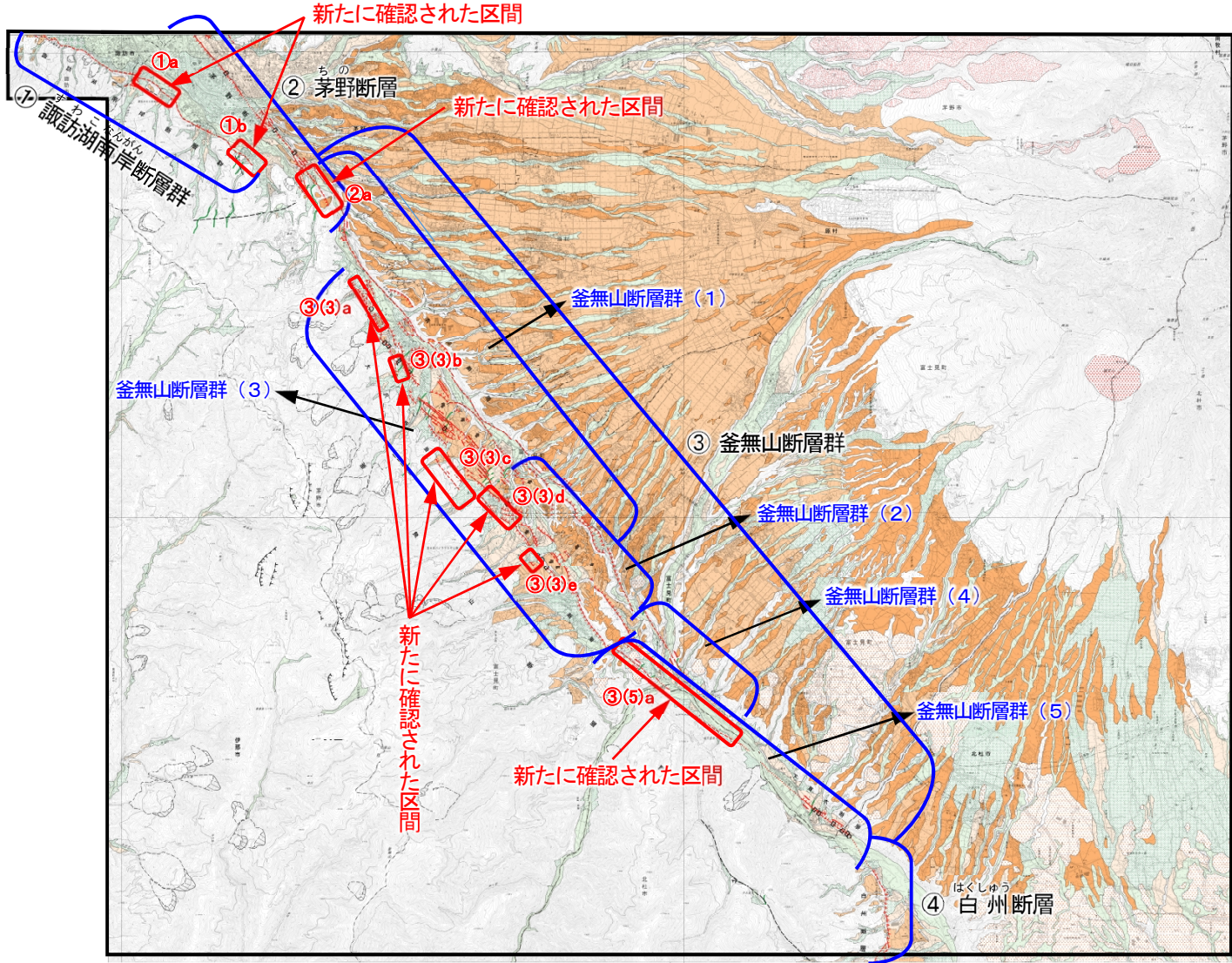


公開図郭

整備済図郭

概要

1. 1:25,000 活断層図「茅野 改訂版」



2. 今回の調査で得られたこと

「茅野 改訂版」の図には、^{すわ かなんがん}諏訪湖南岸断層群約5km、^{ちの}茅野断層約4km、^{かまなしやま}釜無山断層群(1)～(5)約17km、^{はくしゅう}白州断層約2kmと、その他の推定活断層を表示しています。

表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	^{すわ かなんがん} 諏訪湖南岸断層群	^{みなと}諏訪湖南岸断層群は、北側に隣接する「諏訪 改訂版」の図の岡谷市湊付近から、本図の茅野市西茅野付近まで、北西－南東方向に延びる、縦ずれ※変位を主体とする活断層です。 本図には諏訪市大熊付近（図郭北端）から西茅野付近までの図内の長さ約5kmの区間が表示されています。 今回の調査で新たに茅野市小町屋付近（図中①a）及び同市西茅野付近（図中①b）において活断層が確認されました。

②	ちの 茅野断層	茅野断層は、北側に隣接する「諏訪 改訂版」の図の諏訪市^{ごうど}神戸・^{おきた}沖田町一丁目・茅野市^{うえはら}上原間付近から、本図の茅野市坂室^{さかむろ}付近まで北西－南東方向に延びる、左横ずれ[*]及び縦ずれを示す活断層です。本図には上原付近（図郭北端）から坂室付近までの図内の長さ約 4km の区間が表示されています。 <u>今回の調査で新たに坂室付近から 2 条の活断層（図中②a）が南東部に延びることが確認されました。</u>
③	かまなしやま 釜無山断層群	釜無山断層群は、茅野市坂室^{むこうがおか}・向ヶ丘^{むこうがおか}付近から、北杜市^{こぶちさわちやう}小淵沢町付近まで、北西－南東方向に延びる、図内の長さ約 17km の左横ずれ及び縦ずれの変位を伴う活断層です。 釜無山断層群（１） 茅野市坂室・向ヶ丘間付近から富士見町^{ふじみ}富士見^{ふじみ}付近まで北西－南東方向に延びる区間で、左横ずれ及び縦ずれの変位を伴っています。 釜無山断層群（２） 富士見町^{みきやまごうど}御射山^{みきやまごうど}神戸^き付近から同町^きとちノ木^き付近まで北西－南東方向に延びる区間で、縦ずれの変位を伴っています。 釜無山断層群（３） 茅野市^{おおいけ}大池^{おおいけ}付近から富士見町^{よこぶき}横吹^{よこぶき}付近まで北西－南東方向に延びる区間で、左横ずれ及び縦ずれの変位を伴っています。 <u>今回の調査で新たに 5 つの区間（図中③(3)a～③(3)e）で北東側に落ちた低断層崖（活断層）が確認されました。</u> 釜無山断層群（４） 富士見町^{ふじみだい}富士見台^{ふじみだい}付近から同町^{ひらおか}平岡^{ひらおか}付近まで北西－南東方向に延びる区間で、左横ずれ及び縦ずれの変位を伴っています。 釜無山断層群（５） 富士見町横吹^{ふじみだい}付近から北杜市^{こぶちさわちやう}小淵沢町^{こぶちさわちやう}付近まで北西－南東方向に延びる区間で、左横ずれ及び縦ずれの変位を伴っています。 <u>今回の調査で新たに北杜市の塩沢温泉^{しほさわ}付近から富士見町横吹^{ふじみだい}の図内の長さ約 3km の区間（図中③(5)a）が活断層であることが確認されました。</u>
④	はくしゅう 白州断層	北杜市^{はくしゅう}白州^{はくしゅう}町上^{はくしゅう}教来石^{はくしゅう}付近から、東流する流川^{ながれがわ}付近（図郭南端）までほぼ南北方向に延びる、図内の長さ約 2km の縦ずれの変位を主体とする活断層です。

※印は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照